

議会だより 4月臨時議会より

新しい議会構成きまる

議長 江原 清 副議長 堀 博通

4月25日第二回日置村臨時議会が招集され、次の案件が上程されそれぞれ原案どおり可決承認されました。

○日置村手数料条例の一部改正について

○日置村税条例の一部改正について

○日置村国民健康保険税条例の一部改正について
次に正副議長の選挙、任期満了

に伴う常任委員の指名、並びに委員長副委員長の選任が行われ、議会選出の監査委員の選任について、永松幸三氏を選任することに全員が同意されました。

新しい議会構成は次のとおりです。

議長 江原 清
副議長 堀 博通
(総務委員会)

委員長	岩城 豊	委員	藤本 久三	委員	大下 義夫
副委員長	井上 保	委員	山本 稔	委員	大西 登美男
委員	藤本 久三	委員	永松 幸三	委員	堀 博通
委員	永尾 三一	委員	杉山 重雄	委員	岡野 保太
委員	池本 元昭	委員	藤嶋 萬市	委員	青本 清道
委員	松永 源昭	委員	池本 元次	委員	藤嶋 萬市
委員	池本 元次	委員	藤嶋 萬市	委員	青本 清道

日置村は飲酒運転の県下トップクラス!



これをくりかえすな、悲惨な事故

昭和51年度山口県警察本部発行の交通白書によると、日置村は飲酒運転をした人48人、このうち交通事故をした人4人、これを人口10万人当りの被検挙数でてらしあわせると700人以上になり、県下でもトップクラスに入り非常に最悪の状態です。

飲酒運転は、

- 例年最高速度やわき見運転について死亡事故の原因のワースト3に入っており、自分だけでなく他人をも大きな事故にまき込む恐れがあります。飲酒運転を防止するには、(一)車を運転する時は絶対酒を飲まない。(二)飲んだらハンドルを握らない。(三)酒を飲むところには車を運転していかないという鉄則を励行し、たった一杯の酒があだとならないよう村民総ぐるみで飲酒運転を絶滅しましょう。
- ◎ 飲酒運転は殺人を犯そうとし、あるいは自殺しようとするのと同じです。

待望の黄波戸漁協完成

— 全館 冷暖房 —

黄波戸漁民待望の黄波戸漁業協同組合の新館の工事が完成し、去る、4月16日竣工式が行われました。



昭和52年度村教育委員会の重点施策

村教育委員会は過去の実績と今日的課題の上に立ち、教育に携わるものの総力を結集し、本村教育の躍進を期して、昭和五十二年度の教育重点施策を次のように定める。

- (イ) 人間尊重の基盤に立ち、児童生徒一人一人の能力、適性の伸長を目指し、調和のとれた豊かな人間性と、たくましい実践力の育成につとめる。
- (ロ) 指導内容の精選による基礎学力の充実
- 道義の高揚と連帯感の確立
- 健康の増進と気力、体力づくり
- 発想の転換と教育効果の挙揚
- (ハ) 学校、家庭、社会の連携を密にし、明るい地域づくりをとおし、心身ともに健全な村民の育成につとめる。
- 同和教育の拡充と深化
- 社会教育団体の活動促進
- 青少年の健全育成
- 部落自治活動の促進
- 生涯教育体系の確立
- (ニ) 教育諸条件の整備充実
- 教育予算の年次的、重点的の編成。